



2025 年度

海外文化・語学研修

募集要項

(ミュンヘン大学文化・語学研修)

〈参加申込期間(二次)〉

2025 年 10 月 30 日 (木) ~11 月 20 日 (木) 15 時 00 分

(参加者確定の通知 11 月 21 日 (金) 予定)

〈申込方法〉

Web 申込み+書類提出

(Web : 申込フォームの送信、メール・窓口 : 必要書類の提出)

問合せ先 : 教務部 国際担当

電話 : 03-5394-3039

メールアドレス : kokusai@mail.tais.ac.jp



～2025年度 海外文化・語学研修 募集要項～

研修名	ミュンヘン大学 文化・語学研修
言語	ドイツ語（初級～初中級）
研修期間	2026年2月7日（土）～3月9日（月）もしくは1月31日（土）～3月2日（月） ※研修期間の確定後、改めてご案内いたします
研修校/ 所在地域	ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン/ドイツ ミュンヘン
最少催行人数	10名（他大学参加者含む）
目的	・ドイツ語コミュニケーション能力の向上 ・日本、ドイツの比較を通じた社会、文化の相互理解
宿泊形態	ホームステイ
対象	全学部・全研究科の学生および院生が対象
参加費用 (概算)	70～80万円程度 ※2025年10月のレート（1EUR=173JPY）を基準に算出しています 注）参加者の確定後、最終的な費用を算出してご案内します
納金方法	大正大学での参加申込み手続き完了後、大正大学に参加費を納金 ※納金方法は、参加者確定後お知らせします
奨励金/ 奨学生	(A)海外語学研修奨励金：2万円/1名（原則参加者全員） (B)協定留学生奨学生：10万円/1名（ドイツ語検定5級以上取得/採用人数10名以内） (C)JASSO 海外留学支援制度：11万円（成績評価係数2.30以上/採用人数5名以内） ※成績評価係数の算出方法は、p.5を参照してください ★JASSO 併給制限により、奨学生/奨励金の支給パターンは以下の4つに分かれます ①22万円・・・(A:2万円)+(B:9万円)+(C:11万円) ②13万円・・・(A:2万円)+(C:11万円) ③12万円・・・(A:2万円)+(B:10万円) ④2万円・・・(A:2万円) ※JASSO 海外留学支援制度の併給制限により、(A)(B)(C)合算での支給額は22万円となります
共同運営	・ミュンヘン大学異文化コミュニケーション協会 ・ミュンヘン大学日本センター
単位認定	第III類科目「語学研修ドイツ語会話(2単位)」「ドイツ文化論(2単位)」計4単位認定予定 ※4年生、大学院生、過年度研修参加者は単位認定がされません
事前・事後 学習	研修前：5回程度の事前学習を実施予定 研修後：事後学習及び学修成果の報告会を開催予定

＜日程＞

研修期間の確定後、改めてご案内いたします。

【研修概要】

協定校であるミュンヘン大学で開催される4週間のプログラム。

ドイツ語日常会話能力の修得や、日独の比較・分析等に焦点を当てたプログラムです。

授業はミュンヘン大学内の施設で行われ、ロールプレイングなどを通して実践的な会話の練習ができるようになっています。また、授業の一環として、現地学生と互いの文化や教育制度をテーマにディスカッションする機会が設けられています。キャンパスを飛び出しての学外活動では、ノイシュヴァンシュタイン城やザルツブルグの訪問等、様々なアクティビティが予定されています。

また、この研修は宿泊形態がホームステイであり、ドイツ人一般家庭の生活を体験することができます。学内外問わずドイツ語を使用する機会が多くあるため、ドイツ語能力を向上したい方にも最適なプログラムです。※他大学と合同実施予定

スケジュール例（2024年度研修実施実績）：

Montag, 10.2.	Dienstag, 11.2.	Mittwoch, 12.2.	Donnerstag, 13.2.	Freitag, 14.2.	Samstag, 15.2.	Sonntag, 16.2.
ミュンヘン12:30(2/9)着 ホームステイ先へ移動 9:00- 12:15 10:00 出発観光 ・マリエン広場、フィッシュブルネン	ドイツ語授業 ・自己紹介、他の参加者について知る ・家族について	ドイツ語授業 ・ドイツのショッピング 食料品、市場にて ・新聞プロジェクトプレゼン	ドイツ語授業 ・レストランやショップでの会話表現	ドイツ語授業 ・ミュンヘンの交通 ・旧市街に関するオリエンテーション	8:15 ノイシュヴァンシュタイン城訪問	
12:30 12:15 以降 ・ウェルカムランチ 以降 ・新聞プロジェクトについて		13:00 買い物プロジェクト		13:30 旧市街プログラム		
Montag, 17.2.	Dienstag, 18.2.	Mittwoch, 19.2.	Donnerstag, 20.2.	Freitag, 21.2.	Samstag, 22.2.	Sonntag, 23.2.
ドイツ語授業 ・日独における自由時間と趣味 9:00- 12:15 ・スポーツについて	ドイツ語授業 ・ドイツの家具や建物 ・ドイツでの生活	ドイツ語授業 ・芸術、色彩、写真、風景 ニンフェンブルク訪問準備	ドイツ語授業 ・身体、服装、病気 ニンフェンブルク訪問準備	ドイツ語授業 ・バイエルンの美術史：建造物と名所 ・ルートヴィヒ2世とノイシュヴァンシュタイン城 美術館プロジェクト準備	8:15 レーベンスブルク訪問	10:00 美術館プロジェクト アルテ・ピナコテーク訪問
12:15 以降			12:15 ニンフェンブルク訪問			
Montag, 24.2.	Dienstag, 25.2.	Mittwoch, 26.2.	Donnerstag, 27.2.	Freitag, 28.2.	Samstag, 1.3.	Sonntag, 2.3.
ドイツ語授業 ・自然のなかの動物 12:15 ・動物園訪問の準備	ドイツ語授業 ・ドイツと日本の職業と職業訓練 ・経済と産業 ・ドイツと日本における教育制度	ドイツ語授業 ・ドイツの学生 ・学生インタビューの準備	ドイツ語授業 ・旅行と観光業	ドイツ語授業 ・駅やホテルでのコミュニケーション	フリー週末	フリー週末
12:15 以降 ・動物公園／ヘラルブン動物園訪問 ・お食事会	現地学生に対するインタビュー	チュータープログラム 現地学生に対するインタビュー				
Montag, 3.3.	Dienstag, 4.3.	Mittwoch, 5.3.	Donnerstag, 6.3.	Freitag, 7.3.	Samstag, 8.3.	Sonntag, 9.3.
ドイツ語授業 ・環境と自然、代替エネルギー 12:15 ・産業廃棄物 ・コース新聞への記事投稿	ドイツ語授業 ・ドイツと日本の祝祭と祭典 ・仮装とフェイエヴァインティング	ドイツ語授業 ・ドイツへの先入観とステレオタイプ 11:00 フィッシュブルネン訪問	ドイツ語授業 ・バイエルンの国家社会主义 ・研修の振り返り	ドイツ語授業 ・コース新聞の作成 ・研修の振り返り ・送別会の準備	日本への帰国 ミュンヘン14:30着 成田17:20(3/10)着	
12:15 以降	チュータープログラム 10:30 ・旧市街でのファッショング参加		12:15 ダッハウ強制収容所記念館訪問	フェアウェルパーティ		

※今年度のスケジュールは現在調整中です

研修のポイント

★ドイツ語授業★

ドイツ語コミュニケーション能力の向上を目的とした講座。ドイツ語での日常会話など、実践的な能力を磨きます。また、ドイツの文化や社会、教育制度、日本との差異等をテーマに授業が展開され、幅広い視点でドイツに対する理解を深めることができます。

★tutor program（チュータープログラム）

ミュンヘン大学で日本語を学んでいる現地学生が企画するプログラム。

文化体験や現地学生との交流等、様々な企画を通して、チューター学生との親交を深めることができます。

★学外研修

大学を飛び出して、ミュンヘン近郊の美術館や博物館、歴史的跡地等、様々なスポットを訪れます。

訪れるスポットについて、事前にドイツ語授業等を通じて学ぶため、理解を深めることができます。

【参加から修了までのスケジュール】

No.	内容	日程	備考
1	参加申込み期間	10月30日(木)～11月20日(木)15:00	Web申込+書類提出
2	参加者確定通知	11月21日(金)予定	申込時登録のメールアドレスに通知
3	参加費納金期間	11月下旬～12月中旬頃予定	納金方法詳細は参加者確定後に案内
4	事前学習会実施	12月上旬～2026年1月下旬(予定)	申込時登録のメールアドレスに通知
5	研修実施	2月7日(土)～3月9日(月) もしくは 1月31日(土)～3月2日(月)	
6	研修報告書の提出 事後アンケートの回答	～3月下旬	
7	研修成果報告会への参加	5,6月予定	詳細が確定次第、お知らせ

※上記内容や実施日は、一部変更となる可能性があります

※メールによる通知は、申し込み時登録のメールアドレス（原則、大学発行のメールアドレス）宛にお送りします

【参加費用】

700,000～800,000円程度（概算） ※2025年10月のレート（1EUR=173JPY）を基準に算出しています

※為替・燃油特別付加運賃の変動等により費用は変わる場合があります

参加費用に含まれるもの

- 研修費（授業料・教材費等）
- 滞在費（ホームステイ）
- 食費（朝食1食付き）
- 文化体験、学外アクティビティ費
- 往復航空運賃
- 空港⇒ミュンヘン大学間の往復交通費

参加費用に含まれないもの

- ※20万円程度の見込み
- 左記以外の食費
 - チュータープログラムに係る費用
 - 現地での交通費（学外アクティビティに係るものを除く）
 - 現地での通信費（海外用Wi-Fi等）
 - 本学指定の海外旅行保険料（25,000～30,000円程度）
 - 渡航手続き諸費用（パスポート申請費用等）
※パスポート申請費15,000円程度
 - 自宅⇒羽田or成田空港間の交通費（往復）
 - 個人的な小遣い、その他雑費



【申込方法】

※「2025年度 海外文化・語学研修 募集要項（本紙）」を熟読のうえ、お申込みください。

Web 申込み+書類提出（メール・窓口）

提出必要書類

- 2025年度 海外文化・語学研修 参加申込フォーム
- 2025年度 海外文化・語学研修 参加志望理由書
- 海外渡航誓約書
- パスポートコピー

以下、①、②、③の手続きをもって、参加申込み手続き完了となります。

① Web 申込み

「2025年度 海外文化・語学研修 参加申込フォーム」(<https://forms.office.com/r/RNwc7V2uhV>)に必要事項を入力のうえ送信する。

② 書類作成

T-Po掲示『海外文化・語学研修（韓国／ドイツ）追加募集のお知らせ』（10/30発信）から「2025年度 海外文化・語学研修 参加志望理由書」「海外渡航誓約書」をダウンロードし、必要事項を記載する。※参加志望理由は具体的に記入してください

③ 書類提出

書類により提出方法が異なりますので、ご注意ください。

■メール提出

「2025年度 海外文化・語学研修 参加志望理由書」

ファイル形式：excel ファイル

「パスポートコピー」

氏名や顔写真等が記載されている身分事項ページのスキャンデータを提出してください。

ファイル形式：jpg ファイルもしくは pdf ファイル

⇒提出先：教務部 国際担当（kokusai@mail.tais.ac.jp）

件名：「2025年度 海外文化・語学研修 参加申請（学籍番号 氏名）」

■窓口提出

「海外渡航誓約書」

署名欄に署名したものを紙面で提出してください。

⇒提出先：1号館1階 教務部 国際担当

※実習等で来校するのが難しい場合は、書類のスキャンデータ（pdf形式）を申込期間中にメール（件名「海外渡航誓約書」学籍番号、氏名）で提出し、後日窓口で書類原本を提出してください。

【参加申込期間(二次)】

2025年10月30日（木）～11月20日（木）15:00

奨学金/奨励金の申請について

【対象奨学金/奨励金】

(A)海外語学研修奨励金	
支 給 額	2万円(給付)
支 給 要 件	①事前面談 ②事後アンケートへの回答 ③成果報告会での報告
支 給 人 数	原則参加者全員
申請手続き	特になし
(B)協定留学生奨学金	
支 給 額	10万円(給付)
支 給 要 件	・ドイツ語検定5級以上取得 ・採用面接
支 給 人 数	10名以内 ※2研修(ハイ研修、ミュンヘン研修)合算して10名以内
申請手続き	・申請書類を教務部窓口(1号館1階)へ提出
申請書類	<input type="checkbox"/> 令和7年度 協定留学生奨学金申請書(海外文化・語学研修) <input type="checkbox"/> 「協定留学生奨学金」誓約書 <input type="checkbox"/> ドイツ語検定5級以上の合格証書(コピー)
備考	・採用は、在学期間に1回のみとする ・申請書、誓約書フォーマットは、T-Poにて11/5発信予定
(C)JASSO 海外留学支援制度	
支 給 額	11万円(給付)
支 給 要 件	成績評価係数2.30以上 ※成績評価係数の算出方法は、下表の計算式を参照してください。
支 給 人 数	5名以内
申請手続き	申請書類を教務部窓口(1号館1階)へ提出
申請書類	<input type="checkbox"/> 令和7年度 海外留学支援制度に係る奨学金申請書(海外文化・語学研修) <input type="checkbox"/> 「海外留学支援制度に係る奨学金」誓約書 <input type="checkbox"/> 成績証明書(令和7年度春学期(第1,2クォーター)を含む証明書)
備考	・申請書、誓約書フォーマットは、T-Poにて11/5発信予定

～JASSO 海外留学支援制度における成績評価係数算出方法～ ※小数点第3位を四捨五入

以下の表により「成績評価ポイント」へ換算し、計算式に当てはめて算出してください。

5段階評価	成績評価				
	AA	A	B	C	D/Z
成績評価ポイント(pt)	3	3	2	1	0

(計算式) (評価 pt 3 の単位数 × 3) + (評価 pt 2 の単位数 × 2) + (評価 pt 1 の単位数 × 1) + (評価 pt 0 の単位数 × 0)

総登録単位数

【申請から採用までのスケジュール】

No.	内容	日程	備考
1	(B)協定留学生奨学金(一次)申請期間	11月17日(月)～21日(金)18:00	(B)(C)共通日程
2	(C)JASSO 海外留学支援制度申請期間		
3	(A)海外語学研修奨励金事前面談	11月下旬～12月上旬	面接・面接日程は後日案内
4	(B)協定留学生奨学金(一次)採用面接		
5	(A)海外語学研修奨励金支給	1月末～2月初旬	参加学生の口座へ支給
6	(B)協定留学生奨学金(一次)支給		
7	(C)JASSO 海外留学支援制度奨学金支給	2月上旬～中旬	研修中の支給
8	(B)協定留学生奨学金申請期間(二次)	1月13日(火)～20日(火)18:00	
9	(B)協定留学生奨学金(二次)採用面接	1月下旬(予定)	
10	(B)協定留学生奨学金(二次)支給	2月末～3月中旬(予定)	参加学生の口座へ支給

留意事項

※海外文化・語学研修の参加にあたっては、以下に記載されている内容について理解したうえで出願したものとみなしますので、必ず確認し、不明点があれば教務部国際担当にお問合せください。

1. ドイツへの渡航について（2025年10月現在）

2025年10月現在、日本からドイツへ渡航する場合、渡航要件・検疫措置は設定されていません。

＜ドイツ入国に際する条件・必要な手続き＞

特になし

※日本国籍の場合、90日以内の観光・知人訪問等での滞在は原則無査証での滞在が可能

　　パスポートの残存期間が、**出国予定日から3ヶ月以上**残っている必要があります

＜日本帰国に際する条件・必要な手続き＞

特になし

※Visit Japan Web（入国手続オンラインサービス）の利用を推奨

【参照】デジタル庁／Visit Japan Web（<https://vju-lp.digital.go.jp/ja/>）

2. キャンセル料・研修催行の可否について

研修への参加決定後は、本学が正当と認めたとき以外、キャンセルは認められませんのでご注意ください。

本学が正当と認めた事情でキャンセルする場合でも、渡航手配・協定校の規定により、キャンセル料が発生する場合があります。

派遣先の国・地域において、参加者の安全確保が難しいと考えられる場合および協定校が研修提供を中止した場合など、本学が研修の中止を決定する場合があります。

また、派遣後においても、現地での安全確保が図れないと判断した場合は、途中帰国を指示することがあります。すでに研修費用をお支払いいただいている場合には、本学が協定校および旅行手配会社と協議のうえ、研修費用の返金について可能な限り調整いたします。ただし、いかなる理由であっても、本募集要項に記載の「参加費用に含まれるもの」以外の費用については、返金または費用の補填等は一切できません。

また、参加者の数が最少催行人数に達しない場合には、協定校、旅行会社等と協議のうえ実施の可否を決定します。その場合、参加希望者の承諾を得たうえで研修旅行代金が増額となることがあります。

以上の点をご留意のうえお申込みください。

3. ホームステイに関する留意事項

(ア) ホストファミリーの詳細情報は出発直前に確定となる、または諸事情（急用、病気等）で確定後に変更となる可能性があります。

(イ) ホストファミリーのライフスタイルや家族構成、人種、食事、ペットの有無、設備、留学先機関までの通学距離等は、滞在する家庭によって異なります。「家族構成が気に入らない」「場所が遠い」「インターネット環境が不便」等の理由で変更依頼はできません。

(ウ) ホームステイ先でトラブルが生じた場合、まずはホストファミリーと話し合ってください。話し合うこと

で解決できる場合がほとんどですが、話し合っても解決しない場合には現地スタッフへ相談してください。

(エ)「ゲスト（お客様）」として滞在するのではなく、滞在中はハウスマナー（家庭内の規則）を尊重して行動してください。「ゲストのようにもてなしてくれる」「週末もどこかに連れて行ってもらえる」といった過剰な期待をしたり、特別な扱いを要求したりしないようにしましょう。

4. 参加にあたっての留意事項

(ア) 参加学生は、「研修は学生個人の自発的選択と責任において行われるべきものである」ことの主旨を理解し、研修に励まなければなりません。

(イ) 研修中の一切の行動は学生個人の責任において行わなければなりません。研修の参加は任意ですので、この研修を理由に、大学が定めた実習や各種資格試験などの日程を変更または欠席することはできません。

(ウ) 教務部（国際担当）および担当教員、協定校担当者は、研修の成果を上げるためのオリエンテーションやフォローアップを隨時行います。

(エ) 研修参加者は、プログラム前後に行われる事前・事後学習会に必ず参加してください。

(オ) 事前学習会を自己都合によって一方的に無断欠席した場合、各種手続きに必要な書類を指定された期日までに提出しない場合、または、国際担当や他の参加者への態度に著しく問題があると判断される場合（例：攻撃的な態度、言語または暴力による威嚇・脅迫等）には、本プログラムへの参加資格を取り消す可能性があります。その場合、すでに納入した研修参加費用は返金しません。

(カ) 研修中は、協定校担当者および関係者からの指示に従ってください。協定校担当者の指示に従わない場合、協定校担当者に対して著しく不遜または攻撃的な態度を取った場合、または協定校担当者および教職員、本学からの他参加者等を含む研修関係者にいかなる身体的、心理的および物理的損害を与えた場合は、協定校との合意に基づき、研修期間中であっても参加資格取消しの措置の対象とします。なお、協定校または損害の被害者への弁済および参加資格取消しに伴う費用は全て当該参加者が負担するものとします。

(キ) 研修中に撮影した写真・動画等を、広報制作物等で使用するほか、大学ホームページに掲載することがあります。

5. 個人情報の取扱いについて

大正大学では、個人情報に関する法令を遵守するとともに、「大正大学個人情報保護規程」に基づいたプライバシーポリシーに従って個人情報の適切な取扱いに努めています。

なお研修の参加にあたり収集した個人情報は、研修実施のために必要な範囲で協定校担当者および関係者に提供されます。